

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日	水曜日13:00～14:00	会長	青木恭子
例会場	ANAクラウンプラザ グランコートホテル名古屋	幹事	長谷川芳子
承認	2013年6月18日	公共イメージ 向上	藤谷 猛



世界に希望を生み出そう

2023～2024年度名古屋アイリスRCのテーマ

10年間の礎を力に
情熱の持続と感謝の心で
奉仕と生業に尽力しよう

●お問い合わせ：office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

第480回 例会

2024年4月10日 13:00～

- 司会 長松久美子 例会・出席・親睦委員
- 斉唱 我らの生業
- 出席報告 出席者数 11名 / 25名
出席率 44.0%
- ゲスト
- ビジター

ニコボックス

- 長谷川芳子 幹事
来週と再来週の例会はありません。宜しく願い致します。
- 安井忠 ロータリー財団委員長
中日ドラゴンズ、頑張ってます。桜と一緒に散らなければいいですね。
- 岩崎義弘 奉仕プロジェクト委員長
先週は孫のお宮参りがあり、今週早々は ANA グランコート名古屋の三代目 J SOUL BROTHERS の岩田剛典のトーク&ディナーショーにも参加でき幸せな1週間でした。宴会の西村さん、ありがとう。
- 荒山久美 例会運営・出席委員長
次年度、予定をお話しさせていただきます。

会長挨拶（島村 副会長）



日本の少子化問題は、長年にわたって深刻な社会的課題として取り上げられてきました。少子化とは、出生率の低下や高齢化が進み、労働力や社会保障制度のバランスを崩し、経済や社会の持続可能性に影響を及ぼす状況を指します。

この問題の主な要因の一つは、結婚や出産の遅延や選択の変化です。経済的な不安定さや働き方の変化、女性の社会進出の拡大などが影響しています。また、結婚しない・子供を持たない選択肢が社会的に受け入れられるようになったことも要因の一つです。

政府は少子化問題に対処するため、さまざまな政策を実施しています。例えば、育児支援や教育支援の拡充、

出産や子育ての負担軽減、働きやすい環境の整備などが行われています。また、外国人労働者の受け入れや、移民政策の見直しも検討されています。

しかし、これらの取り組みにもかかわらず、少子化問題は依然として深刻な課題として残っています。将来的には、少子化が日本の経済や社会に与える影響を緩和するために、より包括的かつ持続可能な解決策が必要です。そのためには、政策の見直しや社会全体での意識改革が不可欠です。

委員会報告



荒山久美 例会運営委員長より4月7日に開催されました2024-25年度、地区研修・協議会の報告がありました。また、次年度2024-25年度における名古屋アイリスロータリークラブの例会予定についてもお話頂きました。会員数が減少している中での運営は厳しくなるとは思いますが、皆さんの協力で前に進めて行きましょう。



次回の例会について

次回の例会は4月26日（金）12:30より東急ホテルにて3RC合同例会が開催されます。お間違いの無いようお願い致します。